

各種実践



1 日体験入学（音楽の授業）

- I 乗り入れ授業
- II 出前授業
- III 一日体験入学
- IV 小中連携「生活リズムチェック」
- V 小中連携「あいさつ運動」
- VI 小中合同研修会

「乗り入れ授業」の実践



1. 27年度・28年度 乗り入れ授業

<中学校→小学校>

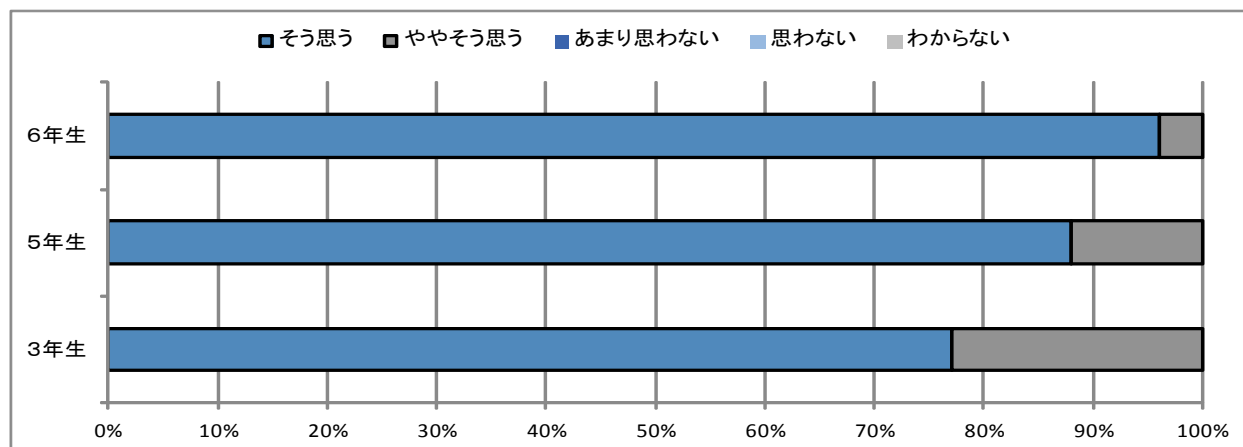
| | | | | |
|---------|------------|----------|----------|-------|
| 27年度 | 5・6年「家庭科」 | 渡邊 舞子 教諭 | 毎週水曜日 | 小学校勤務 |
| 27・28年度 | 5・6年「算数」 | 深澤 耕平 教諭 | 午前2, 3校時 | 小学校勤務 |
| 28年度 | 5, 6年「外国語」 | 石本 邦美 教諭 | 週0, 5時間 | |
| 28年度 | 3年「音楽」 | 安孫子梨恵 教諭 | 週1時間 | |

<小学校→中学校>

| | | | | |
|---------|---------|----------|-------|-------|
| 27・28年度 | 全学年「美術」 | 木村 文香 教諭 | 週1～2回 | 中学校勤務 |
|---------|---------|----------|-------|-------|

2. 児童生徒の感想

◇中学校の先生が乗り入れ授業に来てくれることは良いことですか？

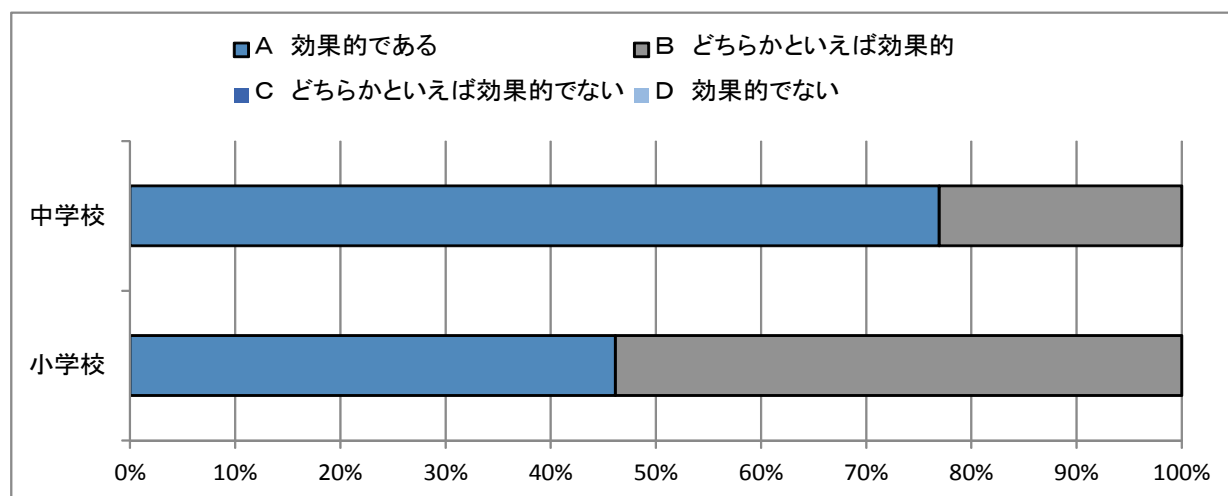


【児童・生徒感想】

- ・中学生になったような気分で授業を受けられるので安心できる。(小学生)
- ・学習することが同じような事柄でも中学校との違いを教えてくれる。(小学生)
- ・美術の歴史はほとんど知らなかったので学ぶことが出来たためになりました。(中学生)

3. 成果と課題

◇乗り入れ授業について（教師）



<成 果>

- 小学校の学習内容を具体的に知ることができた。
- 小学校の先生方との交流をし、小学校と中学校の意識の差をうめることができた。
- 教育課程上の小中のつながりがよくわかり、中学校の指導内容を改善することができた。

<課 題>

- より一層、小学校と中学校でお互いのよさを認め、お互いを理解する努力する姿勢が大切
- 小学校と中学校の環境をすべて同じにする必要はなく、新しい環境に適應していく経験も大切。
- 小中連携をする目的を明確にし、教職員で共通認識をもてたらよいと思う。

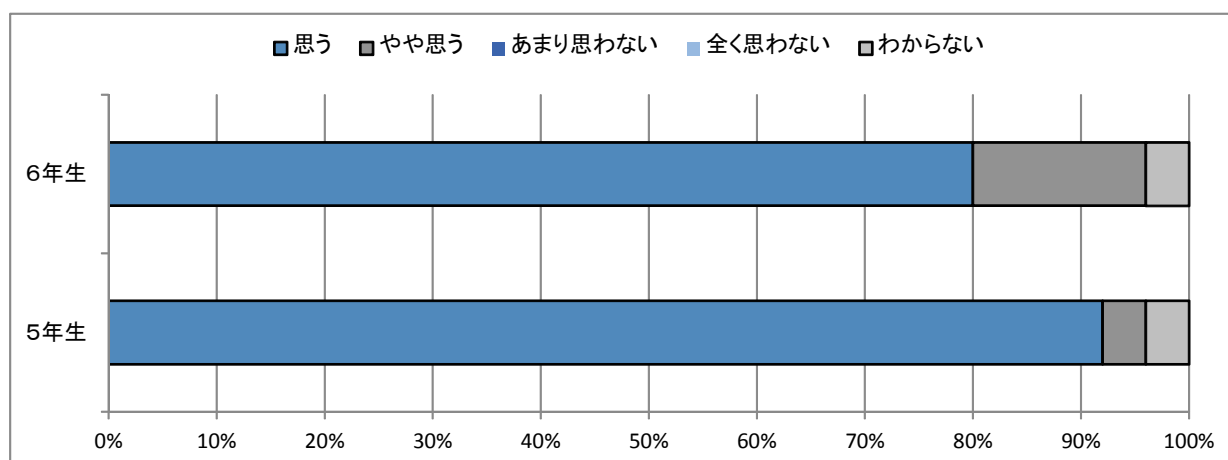
「出前授業」の実践



| | 小学6年 | | 小学5年 | |
|-----|------|-------|------|-------|
| | 教科 | 授業者 | 教科 | 授業者 |
| 7月 | 体育 | 田島 徹 | 算数 | 鈴木 保孝 |
| 8月 | 理科 | 堀川 誠二 | 社会 | 梶田 貴裕 |
| 12月 | 国語 | 柳本 亮介 | 家庭 | 渡邊 舞子 |

1. 児童の感想

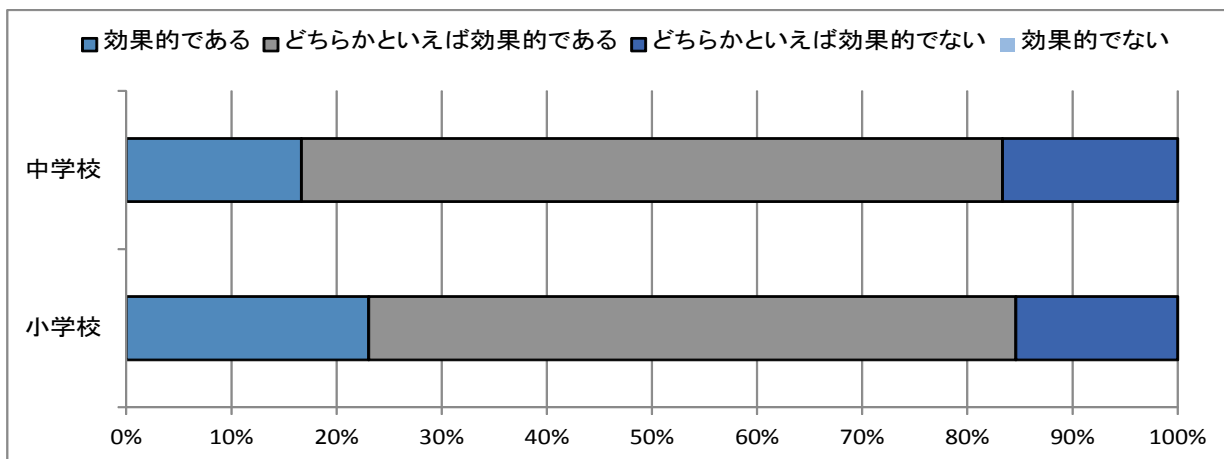
◇中学校の先生が、小学校に来て1時間だけ授業を行っていることは、よいことだと思いますか



(児童の感想)

- 小学校でやっていないことや体育の知識を教わって楽しかった。
- 中学校のレベルも教えてくれたのでもっと練習したいと思った。
- 中学校の先生が来てくださると、自分たちが中学校に進学する時にとても役に立つと思う。
- アドバイスを専門の先生からもらえるので、ためになってよかった。
- 中学校の先生の授業はハードだったが、音楽を流してやるところが新しく楽しかった。
- 算数が苦手だったのですが、今日の勉強で、とても楽しく算数もやれるんだなと思いました。

◇出前授業について(教師)



(中学校教師の感想)

- 小学生との授業は新鮮でした。中1ギャップ解消のための小中連携の取組として、このようなことも意義のあることだと思います。
- 単発だと子どもの状況もわからなく、また担任の先生と連絡・相談できる時間がほしかったです。
- 素直で一生懸命がんばってくれました。可能であれば、年1回ではなく数回行ってほしいですね。

(小学校教師の感想)

- 中1ギャップ解消の意味では、有効な時間となった。
- 中学校の先生に小学生の様子を見てもらうという目的から考えると、目的は達成していたと思う。
- 中1ギャップの解消という点で考えると、もう少し中学校でのルールや厳しさを伝える必要があると感じました。

2. 成果と課題

昨年度までの乗り入れ授業に加え、今年度より出前授業に取り組み、主に中学校教員との交流を目的とした特設の授業を行った。児童・教師の感想からも、取組の成果を感じていることがうかがえる。児童と中学校教職員との交流を主とした目的としている授業のため、小学校教員との事前の打ち合わせ等も必要最小限で済み、小中ともに少ない負担で取り組むことができた。児童の様子だけでなく、小学校校舎の構造や設備についても知ることができ、中学校側の小学校に対する理解を深める機会にもなった。

小学校の先生方が、成長した生徒の様子を知ったり、中学校に対する理解を深めるための機会とした、新入生一日体験入学や小中合同研修会における情報交流会など、今後の取組での成果も期待したい。

「一日体験入学」の実践

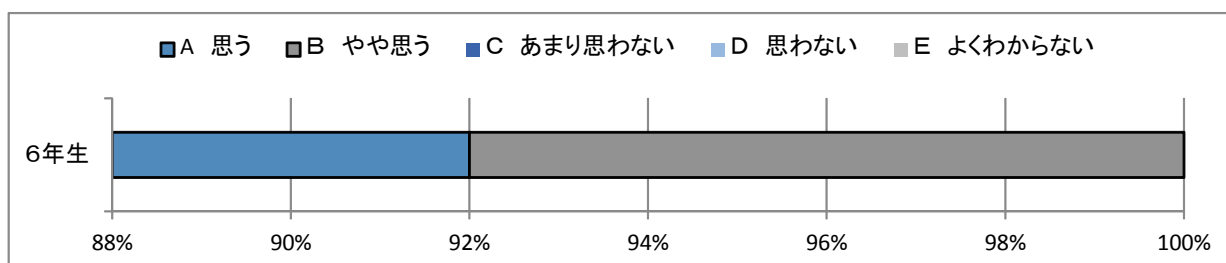


< 日 程 >

8:15 登校
 8:15～ 8:30 朝の学活（小学校担任）
 8:40～12:30 1～4校時 授業（英語・音楽・社会・技術）
 12:30～13:00 給食準備・給食
 13:00～13:20 お昼休み
 13:30～14:00 合同集会
 14:00～14:10 校内見学
 14:15～14:30 帰りの学活（反省記入）
 14:30～15:30 部活動体験

< 児童感想 >

◇体験入学で、授業を受け、部活動見学したことは良かったですか？

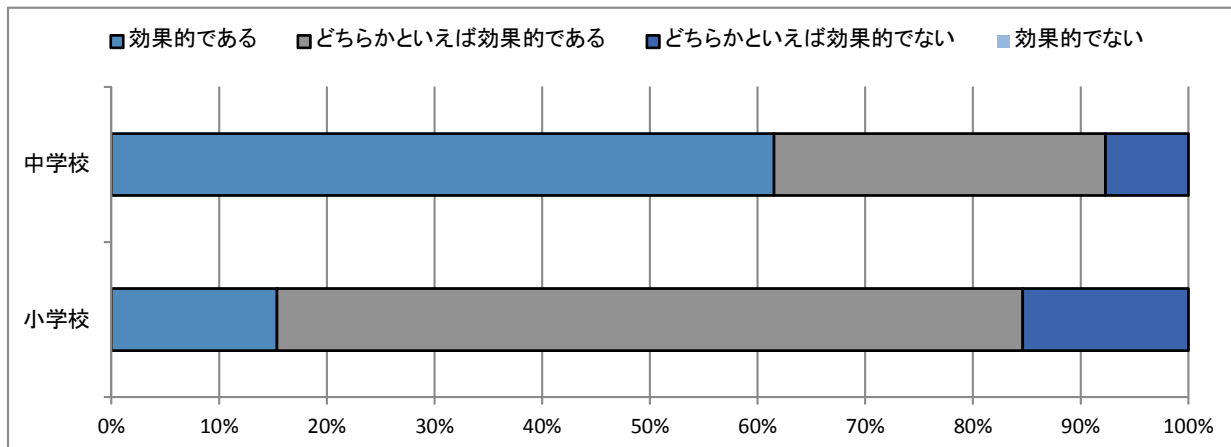


○先輩方も優しくしてくれたり、教えてくれたり、とても楽しかったです。不安で一杯だったけど、今日の体験で不安が無くなったので良かったです。

○今日、中学校に来て小学校と違うところがたくさんありました。授業時間は長かったけど楽しかったです。

○一日体験入学に来て、とても安心しました。

◇「一日体験入学について」（教師）



（教師感想）

○1日体験入学を経験することで、さらに安心して中学校生活を送れるのではないかと思います。

○1日体験入学や出前授業は、中学校生活へのイメージをもつにはいい取組だと思う。

○体験入学は、中学校の生活を体験できる点で有効である。

△あまり小学生向けにせず、ありのままの中学校生活を体験してもらった方が良くもしいない。

△時期、日程については検討が必要。



一日体験入学（集会活動）



一日体験入学（集会活動）

「生活リズムチェック」の取組

生活リズムチェックシート 中学生用 7/19(火)提出 年 組 番 氏名

《平日》

自分の目標とする生活時間を設定しよう!

| 項目 | 目標 | 取組に向けた抱負や内容 |
|------|------|-------------|
| 就寝時刻 | 時 分 | |
| 起床時刻 | 時 分 | |
| 学習時間 | 時間 分 | |
| 読書時間 | 時間 分 | |
| お手伝い | | |

《休日》

メリハリをつけた生活を送るため、各項目ごとに目標をたてよう!

| 項目 | 目標 | 取組に向けた抱負や内容 |
|------|------|-------------|
| 就寝時刻 | 時 分 | |
| 起床時刻 | 時 分 | |
| 学習時間 | 時間 分 | |
| 読書時間 | 時間 分 | |
| お手伝い | | |

自分の生活リズムをチェックしよう!

| | 7月12日(火) | 7月13日(水) | 7月14日(木) | 7月15日(金) | 7月16日(土) | 7月17日(日) | 7月18日(月) |
|------------------------------------|----------|----------|----------|----------|----------|----------|----------|
| 就寝時刻 | 時 分 | 時 分 | 時 分 | 時 分 | 時 分 | 時 分 | 時 分 |
| 起床時刻 | 時 分 | 時 分 | 時 分 | 時 分 | 時 分 | 時 分 | 時 分 |
| 睡眠時間 | 時間 分 | 時間 分 | 時間 分 | 時間 分 | 時間 分 | 時間 分 | 時間 分 |
| 学習時間 | 時間 分 | 時間 分 | 時間 分 | 時間 分 | 時間 分 | 時間 分 | 時間 分 |
| 学習した内容 (教科名や単元、学習・復習、調べ学習などを入力) | | | | | | | |
| 読書時間 | 時間 分 | 時間 分 | 時間 分 | 時間 分 | 時間 分 | 時間 分 | 時間 分 |
| 読んだ本 | | | | | | | |
| テレビ・ゲームの時間 | 時間 分 | 時間 分 | 時間 分 | 時間 分 | 時間 分 | 時間 分 | 時間 分 |
| その他(遊びの時間) | 時間 分 | 時間 分 | 時間 分 | 時間 分 | 時間 分 | 時間 分 | 時間 分 |
| 睡眠はん | ⊗ | ⊗ | ⊗ | ⊗ | ⊗ | ⊗ | ⊗ |
| 運動 | ⊗ | ⊗ | ⊗ | ⊗ | ⊗ | ⊗ | ⊗ |
| お手伝い | ⊗ | ⊗ | ⊗ | ⊗ | ⊗ | ⊗ | ⊗ |

自己評価(良い点・改善点)

保護者から一言

先生から一言

1 平均時間(単位は、時間)

| | 睡眠 | 学習 | 読書 | テレビ・ゲーム |
|--------|-----|------------------------|-------|---------|
| 小学校低学年 | 9.4 | 0.6 | 0.4 | 1.6 |
| 小学校中学年 | 9.0 | 0.8 | 0.5 | 1.2 |
| 小学校高学年 | 8.9 | 0.7 | 0.2 | 1.4 |
| 中学校 | 8 | 0.9 | 0.3 | 1.3 |
| 道教委目安 | | 10×学年+20(分) ※中1=7年生 | 10分以上 | 2時間以内 |

2 考察

【睡眠】

学年が上がるにつれて減少しているが、睡眠時間は8時間以上とられており、おおむね良好であった。ただ、中学校では個人差が大きく、5時間程度しか睡眠時間を確保していない生徒も見られた。

学習とのつながりを考えると小学生は8～9時間、中学生は7～8時間程度が良いようである。

【学習】

どのカテゴリーにおいても、小学校低学年および中学年においては、目安時間を越えて学習しているが、高学年および中学校は、目安時間を下回っている。宿題を出し、家庭学習の習慣を身につけることも大切であるが、宿題以外の勉強に取り組むことも必要であると考え。

【読書】

平均すると、小学校低学年と中学年が多いようである。個人差は大きいですが、朝読書実施など、今後も文章に触れる機会を設定していく必要がある。

【テレビ・ゲーム】

どのカテゴリーも目安以下の時間となっている。中学校では個人差が大きく、時間が多い生徒もいた。中学生は、自由にできる時間が少ないので、時間を有効に活用するよう指導していく必要がある。

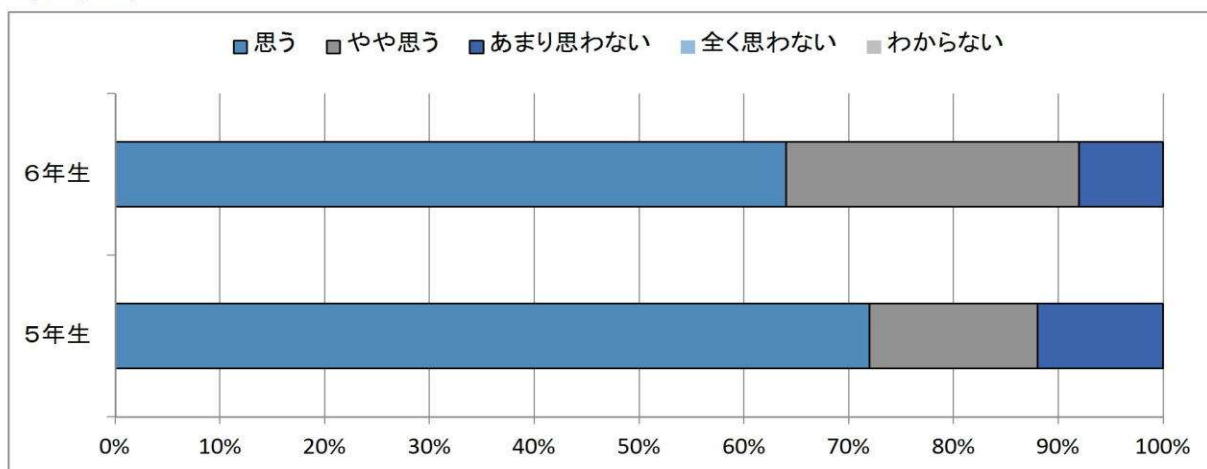
「あいさつ運動」の実践



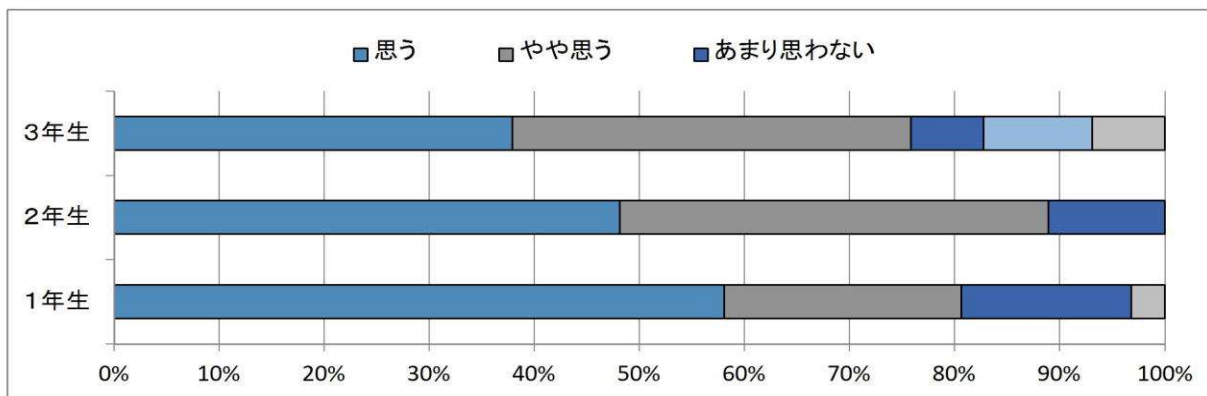
1 児童・生徒の感想

◇小学生と中学生と一緒にあいさつ運動を行ったことは良いことだと思いますか？

(小学生)



(中学生)

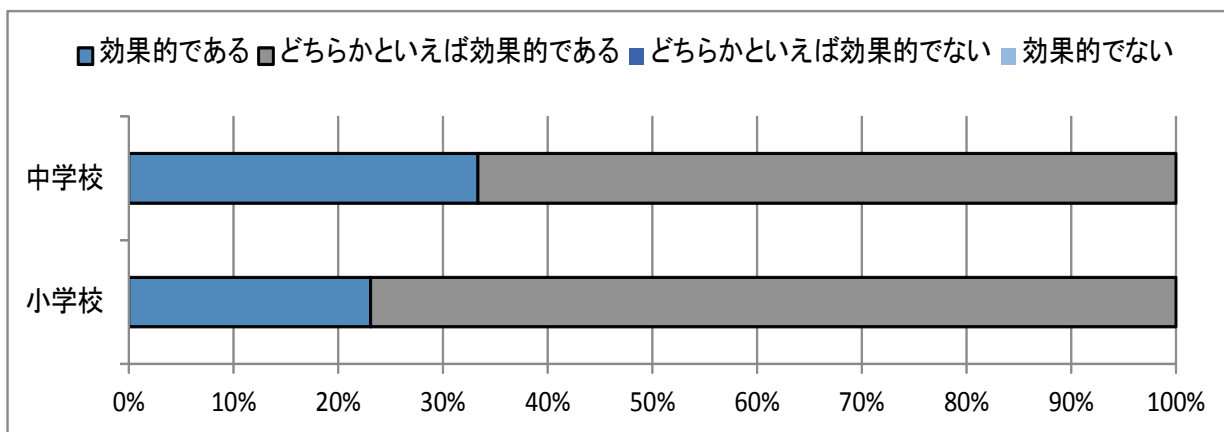


(児童・生徒の感想)

- 中学生がいると、小学生が気おくれ気味だったけれど、あいさつしてくれていた。これは続けても良いと思った。またやりたいと思った。
- 小学生が元気にあいさつをしてくれたので僕も元気をもらいました。良い活動だと思います。元気にあいさつを返してくれるとうれしかった。
- 小学校と中学校でやれることが少ないから、良い機会になったと思う。
- 私は、この活動はとてもいいと思いました。小学生と中学生が交流できるからです。これからもこの活動を続けていったら良いと思います。
- 中学生が来てくれたおかげで少しあいさつをしてくれる人が増えたと思う。でも、声が小さいような気がしました。
- 児童会だけのときより、あいさつをしてくれる人が増えました。来年、再来年も小学校に生徒会の皆さんが来てほしいと思った。

2 成果と課題

◇「あいさつ運動について」(教師)



(成果)

- 小中合同でやることで、意識が高いあいさつができて良いと思う。
- 中学生がいることで意識が高まった。
- 小学生に中学生が一生懸命あいさつ運動を見せることで、小学生にあいさつを意識づけることができると思います。
- 小・中学生、そして教員も一緒に取り組んでいるという姿勢が見えてとても良いと思う。
- 最初は戸惑っていた小学生も、徐々に慣れてあいさつがスムーズにできるようになった。
- 今後も続けられる良い活動だと思います。
- あいさつの意識づけや交流にもなり、良い活動だと思う。

(課題)

- △児童会と生徒会の活動に移行する形がよいのでは。
- △玄関前にすらっと並んでいたのも、圧を感じていた児童もいた。
- △中学生のリーダーシップとあいさつ運動とのつながりはどうなのか。
- △スローガンは、見直しが必要
- △児童会と生徒会の交流が先だったのでは。
- △生徒の自治活動とあいさつ運動をどのように連携するか。

「小中合同研修会」の実践



第1回合同研修会（6月15日）

- 研修1 講義「校種間の連携の充実に向けて」
上川教育局義務教育指導班 木下浩太 指導主事
- 研修2 ①今年度の小中連携の取組について
②小中連携に関わる生徒アンケート結果の交流

第2回合同研修会（9月28日）

- 研修1 道外視察研修の環流報告
（小規模校 施設一体型）京都大原学院（京都市立大原小学校・大原中学校）
（大規模校 施設併設型）東山泉小中学校（京都市立東山泉小学校・東山泉中学校）
- 研修2 各チームからの報告
- ＜学習チーム＞
 - ・全国学力状況調査の結果報告と分析
 - ・出前授業の中間報告
 - ＜生徒指導チーム＞
 - ・あいさつ運動の反省
 - ・生活リズムチェックの結果交流
 - ＜研修チーム＞
 - ・第1回合同研修の反省
 - ・学習規律の小中重点指導について
 - ・11月「公開研究会」について
- 研修3 小中情報交流研修（小グループ交流）

第3回合同研修会（2月15日） 今年度の実践のまとめ

＜教師感想＞

- ・小中連携の様々な方法、スタイルを学べて良かったです。
- ・小中連携の効果が確認できてよかった。
- ・昨年の成果が分かり良かったです。講義で具体的事例を知ることができ良かったです。
- ・交流できたことがとてもよかった。